

長野県JAバンクの地域密着型金融の 取組状況について(平成24年度)

平成25年9月



長野県JAバンクは県下20JAと長野県信連の総称です

- ◆ 長野県JAバンク(長野県下JAと長野県信用農業協同組合連合会)では、農業と地域社会に貢献するため、平成22～24年度長野県JAバンク中期戦略に基づき、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。
- ◆ 平成24年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

目次

- I. 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援
（長野県JAバンクの農業メインバンク機能強化への取り組み）
… 1
- II. 担い手の経営のライフステージに応じた支援
… 9
- III. 経営の将来性を見極める融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供
… 12
- IV. 農山村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山村等地域育成への貢献
… 17

I .農山漁村等地域の活性化のための 融資を始めとする支援

(長野県JAバンクの農業メインバンク機能強化への取組み)

- ◆ 長野県JAバンクは、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

I - (1) 農業融資商品の適切な提供・開発①

- ◆ 長野県JAバンクは、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。
- ◆ 平成25年3月末時点の長野県JAバンクの農業関係資金残高^(注1)は511億円(うち農業経営向け貸付金401億円)、日本政策金融公庫等の受託貸付金^(注2)残高は169億円を取り扱っています。

(注1) 農業関係の貸出金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

(注2) 長野県JAバンクが農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、JA転貸分を含みます。

I - (1) 農業融資商品の適切な提供・開発②

【営農類型別農業資金残高】

(単位:億円)

(注)

	25年3月末現在
農業	401
穀作	21
野菜・園芸	177
果樹・樹園農業	32
工芸作物	0
養豚・肉牛・酪農	27
養鶏・鶏卵	2
養蚕	0
その他農業	142
農業関連団体等	110
合計	511

1. 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。
2. 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。
3. 「農業関連団体等」には、JAや全農(経済連)とその子会社等が含まれています。

I - (1) 農業融資商品の適切な提供・開発③

【資金種別別農業資金残高】

(単位:億円)

種類	25年3月末現在
プロパー資金	400
農業制度資金	111
農業近代化資金	50
その他制度資金	61
合計	511

(注)

1. プロパー資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
2. 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体等が利子補給等を行うことで長野県JAバンクが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の転貸資金と②を対象としています。
3. その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】

(単位:億円)

種類	25年3月末現在
日本政策金融公庫資金	169
その他	0
合計	169

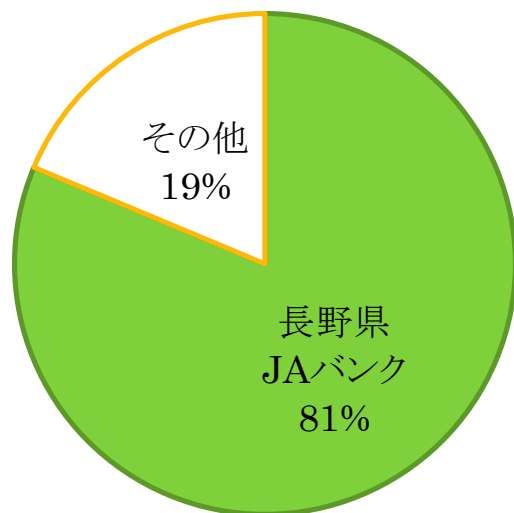
(注)

長野県JAバンクでは、主にはJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

I - (1) 農業融資商品の適切な提供・開発④

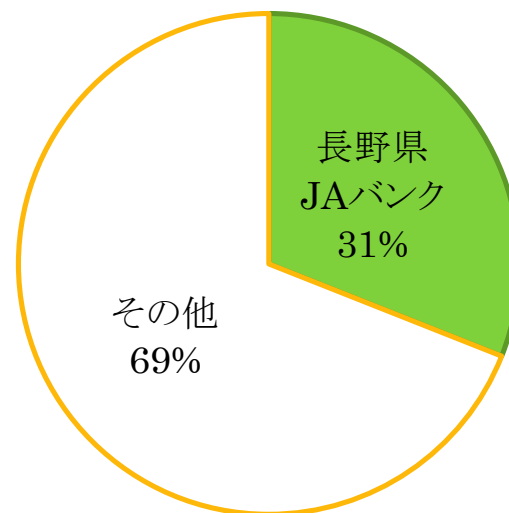
- ◆ 長野県JAバンクは主要な農業関係の制度資金である、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いにおいてトップシェア（公庫直貸を除く）となっています。

【農業近代化資金 融資残高シェア】



(平成24年12月末時点)
出所: 長野県農政部農村振興課

【公庫受託貸付 融資残高シェア】



(平成25年3月末時点)
出所: 日本政策金融公庫 農林水産事業
「業務統計年報」

I - (1) 農業融資商品の適切な提供・開発⑤

- ◆ 長野県JAバンクでは、農業者からの資金要請に対応するため各種農業資金をご用意しております。
- ◆ 平成24年度には、農業経営に必要な運転資金の利便性確保を目的とした商品として「農業経営ローン(ゆたか)」, また農業者の生活資金をサポートすることを目的とした商品として「ワイドカードローン(みどり)」の新規取扱いを開始しました。
- ◆ 引き続き農業者のニーズの適切な把握に努め、商品力の拡充に取り組み、長野県の農業をバックアップしていきます。



I - (2) 担い手のニーズに応えるための体制整備

- ◆ 長野県JAバンクでは、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。
- ◆ JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当者がお聞きした情報も含めて把握して、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内20JAの本店には29人の「担い手金融リーダー」が設置され、支店の活動をサポートしています。
- ◆ 信連では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

I - (3) 農商工連携にかかる商談会等開催状況 (ビジネスマッチング)

- ◆ 長野県JAバンクでは、中央会、全農などと連携し、生産者・JAと加工流通業者との商談会の開催など、農業6次産業化に向けた農商工連携に取り組んでいます。

【商談会開催状況】

商談会名	開催日	主催者	参加団体数	総来場者数	長野県JAバンクの関わり方
JA農機&資材 フェスタ2012	平成24年7月20日～ 平成24年7月21日	全農長野県本部	84団体	3,839名	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 農業資金・ボーナスキャンペーンのPR ① 長野県JAバンクのブースを設置 ② 会場内における推進資材等の配布 ③ ブースにおけるポスター掲示及び推進資材等の配布
個別商談会	平成24年度	長野県信連	7先	—	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 長野県信連の取引先を農林中央金庫取引先バイヤーとマッチング

Ⅱ.担い手の経営のライフステージに応じた支援

- ◆長野県JAバンクは、担い手をサポートするため、ライフステージに応じて、次の取組みを行っています。

Ⅱ-(1) 新規就農者の支援

- ◆ 長野県JAバンクでは、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金などを取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】

(単位:件, 百万円)

	平成24年度 実行件数	平成24年度 実行金額	平成25年3月末 残高
就農施設等資金	21	151	403
農業経営開始資金	0	0	3
その他	2	2	13
合計	23	153	419

- 農業振興等に貢献するために設立された「JAバンクアグリ・エコサポート基金」が新規就農希望者(研修生)の育成を行う農家等に対して費用助成を行う、JAバンク新規就農応援事業に取り組みました。

【平成24年度実績】

→ 県下37件, 3百万円

Ⅱ-(2) 経営不振農業者の経営改善支援

- ◆ 長野県JAバンクでは、負債整理資金の対応にあたり、特別融資制度推進会議を通じて関係機関と協議するなど、農業者の経営再建に向けて取り組んでいます。

【平成24年度の農業者の経営改善支援等の取り組み実績】

(単位:先)

		期初経営改善支援取組先 A	Aのうち再生計画を策定した先数 a	Aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 b	Aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 c	事業計画策定率 =a/A	ランクアップ率 =b/A
正常先①		54	12		48	22.2%	
要注意先	うち その他要注意先②	97	36	10	68	37.1%	10.3%
	うち要管理先③	6	3	3	0	50.0%	50.0%
破綻懸念先④		60	22	3	38	36.7%	5.0%
実質破綻先⑤		19	6	1	16	31.6%	5.3%
破綻先⑥		0	0	0	0	—	—
小計 (②~⑥)の計		182	67	17	122	36.8%	9.3%
合計		236	79	17	170	33.5%	7.2%

(注) 期初経営改善支援取組先及び債務者区分は平成23年3月末時点でのものです。

Ⅲ.経営の将来性を見極める融資手法を始め、 担い手に適した資金供給手法の提供

- ◆長野県JAバンクでは、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

Ⅲ-(1) 負債整理資金の提供による償還負担の軽減支援

- ◆ 長野県JAバンクでは、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成24年度負債整理資金の貸出実績】

(単位:件, 百万円)

資金名	平成24年度 実行件数	平成24年度 実行金額	25年3月末 残高
農業経営負担軽減支援資金	0	0	157
農家負担軽減支援特別資金	0	0	12
畜産特別支援資金	0	0	395
畜産経営維持緊急支援資金	0	0	739
農家負債整理資金	0	0	100
その他	11	46	881
合計	11	46	2,284

- 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。
- 畜産特別資金等は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換え資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

Ⅲ-(2) 動産担保を活用した農業融資の活用

- ◆ JAバンクでは、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。
- ◆ 長野県における融資の実績は次表のとおりです。

【長野県における24年度活用実績】

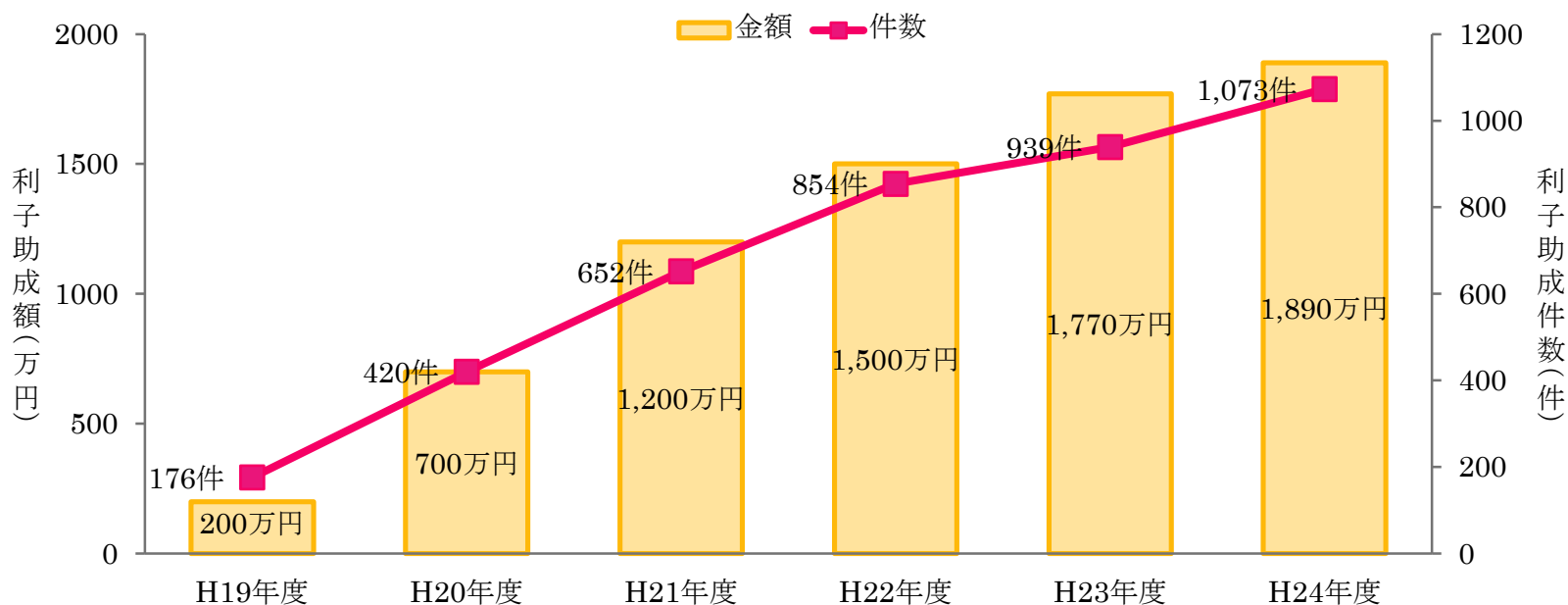
(単位:件, 百万円)

種類	件数	残高	内容
畜産物	2	0	
機械設備	10	128	菌かきライン、多軸穴開機等
合計	12	128	

Ⅲ-(3) 農業融資への利子助成の実施

- ◆ 農業者に対する、JA農機ハウスローン・JA農業アグリマイティローン・スーパーS資金等の融資について、農業振興等に貢献するために創設された「JAバンクアグリ・エコサポート基金」が最大1%の利子助成を行い、担い手をサポートしています。

【利子助成実績推移(長野県取組実績)】



Ⅲ-(4) 農業法人向け資本供与

- ◆ 平成22年度より、アグリビジネス投資育成株式会社の農業法人に対する資本供与の枠組みである「アグリシードファンド」の活用に取り組んでおり、これまでの成約実績は3件・30百万円となっております。

【アグリシードファンド活用実績】

(単位:件, 百万円)

	平成24年度 実行件数	平成24年度 出資金額	25年3月末 出資金額
アグリシードファンド活用	2	20	30

IV.農山漁村等地域の情報集積を活用した 持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

- ◆長野県JAバンクでは、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

IV-(1) 被災者・生産資材高騰等への支援資金①

- ◆ 長野県JAバンクでは、生産資材の価格高騰や農産物価格の下落を含む災害への対策資金の創設や、個別融資先の経営状況に応じて償還条件の緩和等に対応しました。

取組事例	JA名	内容	件数	貸付 実行金額
JAバンク利子助成事業	長野県JAバンク	長期にわたる農畜産物の消費・価格低迷等が、農家経営に多大な影響を与えている現状を踏まえ、農家のコスト負担を軽減することを目的に、JAが農家・組合員に融資している農業運転資金に対し、長野県信連が実施主体となり利子助成を実施しました。	1,073	19 (利子助成額)
平成24年度 JA長野八ヶ岳農業経営支援資金	JA長野八ヶ岳	供給過剰による農産物の価格低迷により、減収となった農家に対する資金を創設しました。	110	278
平成24年度 農家経営支援特別資金	JA佐久浅間	価格不安定から大幅収入減となった組合員に対し、行政の利子補給を受けた低利の資金を対応しました。	135	423
野菜価格低迷 緊急対策資金による対応	JA信州うえだ	野菜販売価格低迷により減収となった農家に対し、JAの利子助成による低利の資金を対応しました。	16	61
乳牛導入資金	JA信州諏訪	酪農経営者の乳牛更新時の負担軽減、乳量確保と経営維持、安定化を図るべく、初妊牛及び経産牛を導入するための低利の貸付と利子助成の資金を創設しました。	2	5

IV-(1)被災者・生産資材高騰等への支援資金②

取組事例	JA名	内容	件数	貸付 実行金額
農産物価格低迷への支援資金	JA塩尻市	7月以降の野菜出荷調整は豊作による価格下落が原因であり、災害認定ができないため、市の利子補給を受けたJA独自資金を設定し、金利0%で対応しました。	12	23
農産物価格下落にかかる 支援資金の対応	JA洗馬	平成24年の農産物価格の市況低迷により、経営状況が悪化した農業者への支援対策として、低利の資金を創設しました。	33	38
農業経営特別支援対策資金	JAグリーン長野	農産物の価格低迷等により減収となった農家組合員に対して、経営の維持・継続に必要な資金を対応しました。	3	13
経営対策資金	JAグリーン長野	災害・疾病・その他やむを得ない事由により固定化負債が生じた農家が自ら積極的に農家経済の公正を図ろうとするものに対し、その負債を整理するために必要な資金を融通し、農家経済の再建に資するための資金を対応しました。	4	35
平成23年度きのこ価格低迷 対策資金	JAちくま	平成23年度のきのこ価格低迷により、農業経営に資金不足が生じた組合員に対し、JAが利子補給を行う低利資金を創設しました。	3	7

IV-(1)被災者・生産資材高騰等への支援資金③

取組事例	JA名	内容	件数	貸付 実行金額
山ノ内町がんばる農業応援資金	JA志賀高原	農業者が経営の近代化・安定化・経営の規模拡大・効率化及び災害に伴う経営復興を図る農家、また農業後継者及び新規就農者に対し、町とJAの利子補給を受けた低利な資金を対応しました。	30	8
菌茸季節対策資金	JA志賀高原	農産物輸入自由化・競合産地の増加等による菌茸販売価格の低下、また季節的な資金の枯渇に対し、菌茸生産農家の経営安定を図る資金を対応しました。	16	7
平成23年長野県北部地震・東日本大震災による新規貸出金特別金利軽減措置要項	JA北信州みゆき	長野県北部地震及び東日本大震災により被災された組合員等に対し住宅の補修・改修等、事業施設・設備の補修等に必要な資金又は被災者の生活再建に必要な資金又は災害の影響を受け収入が減少した民宿・ペンション等観光関連業を営む組合員等について必要な運転資金等の新規貸出金利の軽減を対応しました。	7	39
きのこ特別運転資金の対応	JA北信州みゆき	価格低迷により、運転資金に困窮する生産者に対し、きのこ生産における必要な運転資金をJAの利子補給により低利な資金にて対応しました。	14	51
合計 (支援資金①～③の計)			1,458	1,007

IV-(2) その他地域密着への取組み

- ◆ 長野県JAバンクは、総合事業を活かした商品を通じて、地産地消に取り組んでいます。

【長野県JAバンク 秋冬キャンペーン2012】

懸賞品付定期貯金「Slow風土」(スローフード)

経緯	「地産地消」や「地域に根ざしたJAバンク」をテーマに、「JAらしさ」を追求した取組みとして、平成24年度県下統一秋冬キャンペーンにおいて、平成21年度から長野県内の農畜産物等を景品として発売しました。
概要	<p>キャンペーン期間：平成24年10月1日～12月28日</p> <p>預入期間1年以上のスーパー定期貯金、大口定期貯金 20万円を一口として抽選券を付与し、抽選により、「信州の特産品」および「東北の「うめえ」もの」をプレゼントいたします。</p> <p>期間中ご契約いただいた方に、「ちょきんぎょトラクター(玩具)」か「ちょきんぎょバスマット」をプレゼントいたします。</p> <p>また、東北五大祭のうちから二大祭を巡る、バスツアーへ参加いただけます。参加者の方には、「ツアー代金5%引き」「東北地方のお土産のプレゼント」をいたします。(ツアーは平成25年8月実施予定)</p>
成果	県下364億円のお申し込み実績があり好評であるため今後も継続していく予定です。
今後の予定	アンケート調査でいただいたご意見等を反映し、さらに身近にJAバンク、JAらしさを感じていただける商品として、引き続き実施していく予定です。

